

2015年4月14日
日本船主協会総務部

「海賊対処活動に対する感謝の集い」の開催

日本船主協会は、2015年4月14日（火）、海運ビルにおいて、防衛省、海上保安庁その他関係省庁および国会議員など、ソマリア沖・アデン湾での海賊対処活動にご尽力いただいている関係者を招き、「海賊対処活動に対する感謝の集い」を開催しました。

朝倉当協会会長は、挨拶の中で海賊対処活動に対する謝意を述べた上、自身のジブチ訪問時の体験談を交えながら「わが国海賊対処活動が始まりはや6年になり、強い抑止力によりソマリア沖・アデン湾海域の海賊被害自体も年々減っており、被害を封じて頂いている」と述べました。

一方、来賓としてご参加頂いた中谷防衛大臣からは、海賊対処法の成立経緯や海賊対処活動についての活動状況に触れ、「各国が力を合わせており、アデン湾における海賊被害は減っている」として、海賊対処活動が奏功しているとの言葉を頂きました。

当日は、中谷防衛大臣の他、西村国土交通副大臣、左藤防衛副大臣、青木・鈴木両国土交通大臣政務官、原田防衛大臣政務官、大塚法務大臣政務官、衛藤征士郎海事振興連盟会長、ジブチ共和国特命全権大使 アホメド・アライタ・アリ閣下をはじめとする総勢300名超の方々が参加し海賊対処活動への謝意が防衛省等当局者らに伝えられました。また、2015年ミス日本海の日 大河南都子さんも参加し、アデン湾で現場指揮官を務めた伊藤第4護衛隊群司令および瀬戸口第18次ソマリア周辺海域派遣捜査隊長へのインタビュー、ならびに以前護衛頂いた船舶の船長から届いた感謝メッセージの代読等を行っていただき、盛会裡のうちに閉幕しました。



▲朝倉当協会会長



▲中谷防衛大臣



▲西村国土交通副大臣



▲大塚法務大臣政務官



▲アホメド・アライタ・アリ
ジブチ共和国大使



▲衛藤海事振興連盟会長



▲ミス海の日によるインタビュー



▲会場の様子